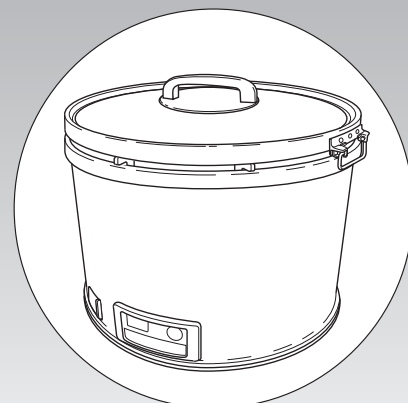
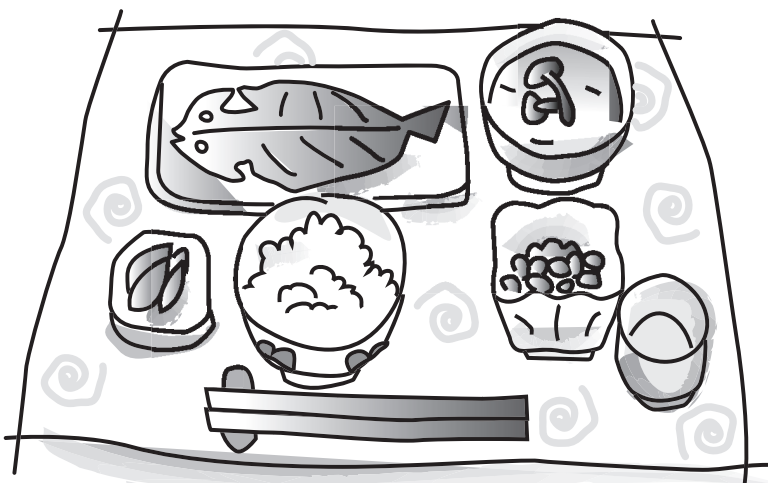
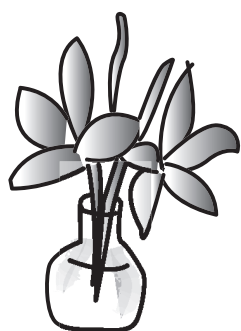
パロマガス炊飯器

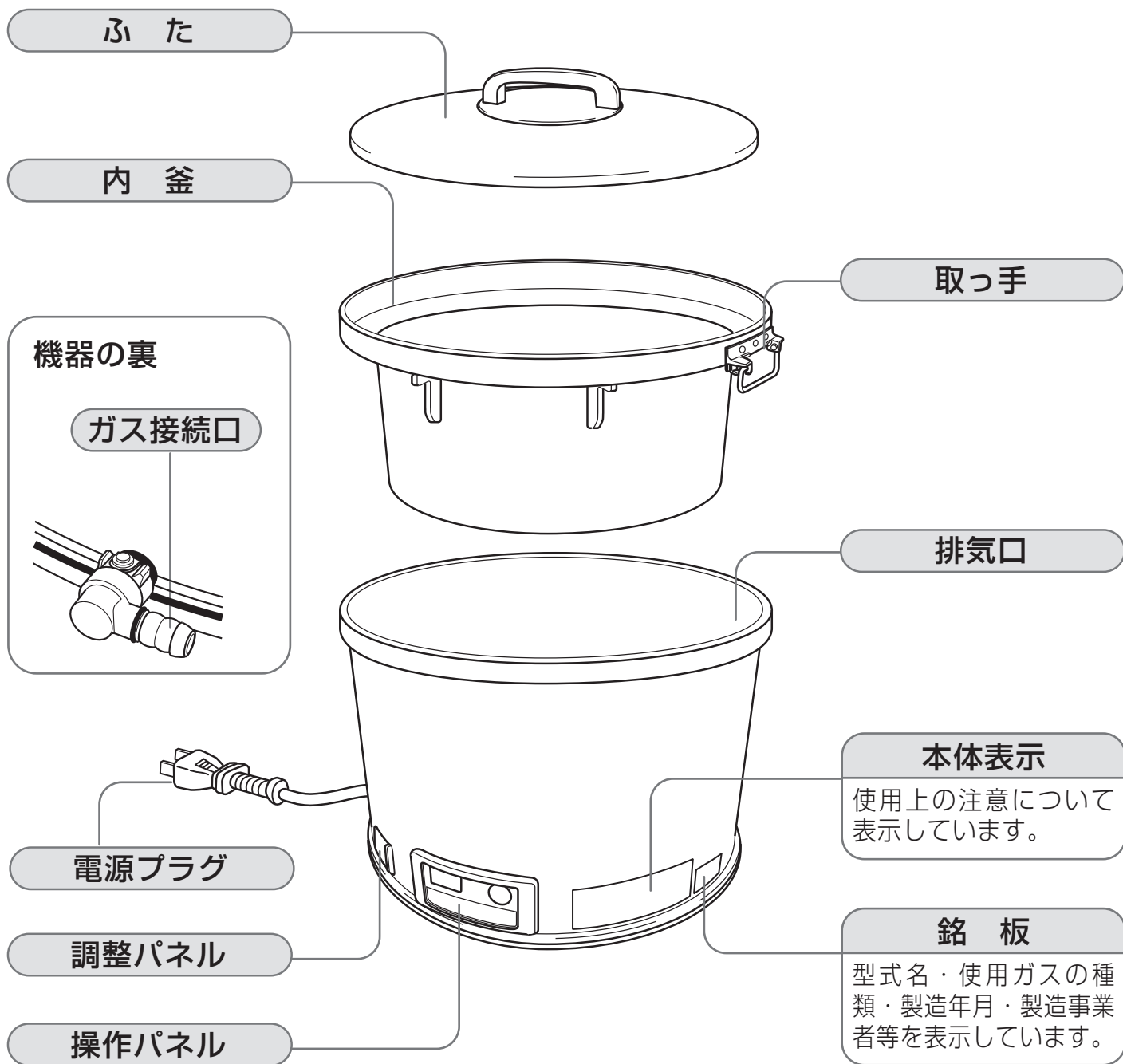
PR-6AD
PR-10AD
PR-6ADF(フッ素釜)
PR-10ADF(フッ素釜)

このたびはガス炊飯器 まなでし君 をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。

●「取扱説明書」を紛失された場合は、お近くのパロマまでお問い合せください。

取扱説明書

保証書付

もくじ

各部のなまえ

特長

★職人技を再現！炊きかたを調整することでお店にあった炊飯が実現できます。
(調整はお近くのパロマでも行っております。（有料））

★精白米コース、無洗米コースがあり、炊きかたを選択できます。

★お客さま独自の炊飯方法を3メニューまで記憶できます。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

一般的な禁止

火気禁止

接触禁止

分解禁止

発火注意

感電注意

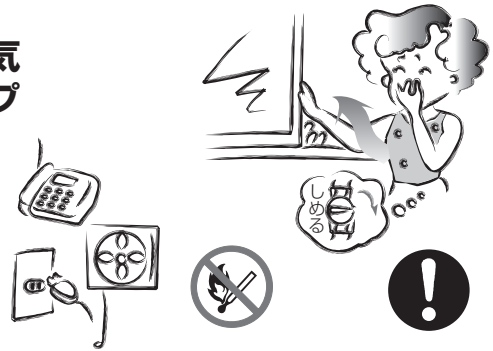
必ず行う

電源プラグを抜け

アースを接続せよ

⚠危険

ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない

→炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。
①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。
②窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
③お買い上げの販売店かガス事業者に連絡する。

⚠警告

機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）の適合を確認する

→表示のガス種が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。特に転居した場合は必ずガス種が一致しているか確認してください。
＊おわかりにならない場合または合っていない場合はお買い上げの販売店かお近くのガス事業者までご連絡ください。

ガス消費量
型式名
使用ガス
ガスグループ　ガス消費量
定格電圧　単相AC100V
定格周波数　50Hz/60Hz
定格消費電力　○W/○W
製造年・月・製造事業者名

電源はAC100Vを使用する

⚠警告

ゴム管はガス用ゴム管（検査合格マークまたはJISマーク入り）を使用し、赤い線まで差し込んでゴム管止めでしっかり止める
ガスコードご使用の場合は、スリムプラグおよびガスコードの取扱説明書に従って、正しく接続する
①継ぎ足しや二又分岐は絶対にしない
②機器の上や下を通さない
③他の熱源などの高温部に触れない
④折れ、ねじれ、引っ張りなどのないようにする
⑤接続部に汚れやごみがないようにする

→正しく接続されないとガス漏れや差し込み口がゆるくなってガス漏れの原因になります。

ゴム管はときどき点検して取り替える

→古くなるとひび割れや差し込み口がゆるくなってガス漏れの原因になります。

修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わない

→異常作動してケガの原因となります。

機器の周囲に可燃物(カーテン、新聞紙、紙袋など)や引火物(スプレー缶など)を置かない、近づけない

＊機器の下に新聞紙やビニールシートなどの可燃物を敷かないでください。
→火災の原因になります。スプレー缶の場合は熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発するおそれがあります。

炊飯中、排気口の上にタオル、ふきんなどをのせない

→火災や不完全燃焼の原因になります。

火を付けたまま機器から絶対に離れない

→火災の原因になります。

機器の周囲ではガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのあるものを使用しない

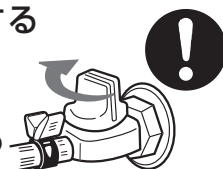
→火災の原因になります。

使用後は必ず消火を確かめ、ガス栓を閉める

→火災の原因になります。

使用中、使用直後は機器を移動させない

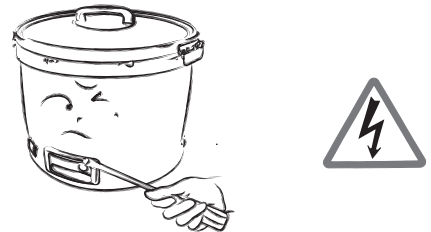
→転倒すると火災・やけどの原因となります。

①点火しない場合または、使用中に異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合、使用途中で消火した場合は迅速に使用を中止し、ガス栓を閉める(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓から接続具をはずす)
②「故障かな？と思ったら」(16ページ)に従い処置する
③上記の処置をしても直らないときは使用を中止し、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで連絡する
地震、火災などの緊急の場合は迅速に使用を中止し、ガス栓を閉める

⚠警告

幼児の手の届くところで使わない

→やけど・感電・ケガをするおそれがあります。特に幼児には触らせないでください。

給排気口や隙間にピンや針金などの金属物など異物を入れない

→感電や異常動作してケガをすることがあります。

⚠注意

コンセントや機器に水をかけない

→感電や故障の原因になります。

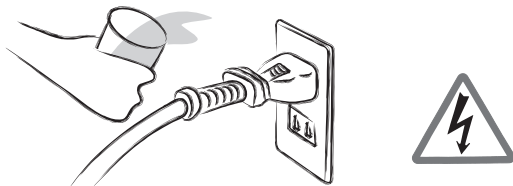
炊飯以外の用途には使わない

→過熱・異常燃焼による焼損や火災の原因になります。

使用中や使用直後は操作部以外は触らない

→機器本体とその周辺が熱くなるためやけどをするおそれがあります。
＊特に小さいお子様に注意してください。

使用中は排気口に手や顔を近づけない

→蒸気でやけどをするおそれがあります。

補修用性能部品および補助具は、当社の純正部品以外は使わない

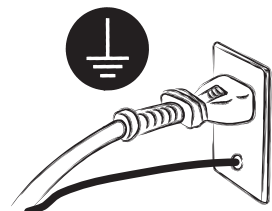
→当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

閉め切った部屋で長時間くりかえし使用しない。使用中は窓を開けるか換気扇を回す

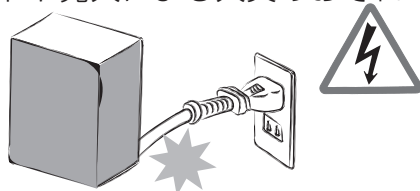
→一酸化炭素中毒の原因になります。

内釜をセットするときは、取っ手を持つ

→内釜と本体にはさまれケガをすることがあります。

この機器はアースが必要ですのでアースされていることを確認する

⚠注意

電気コードを加工したり、無理な力を加えない

→感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。

たこ足配線禁止

→コンセントをたこ足配線すると、コンセントが過熱され発火し、火災のおそれがあります。

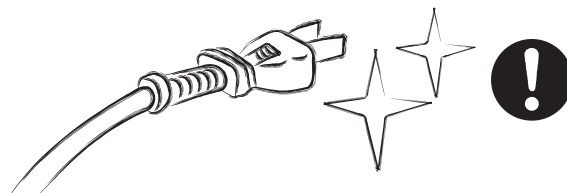
ぬれた手でコンセントの抜き差しをしない

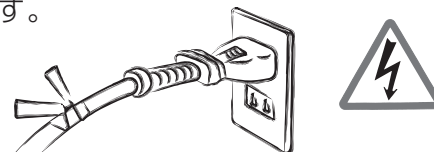
→感電のおそれがあります。

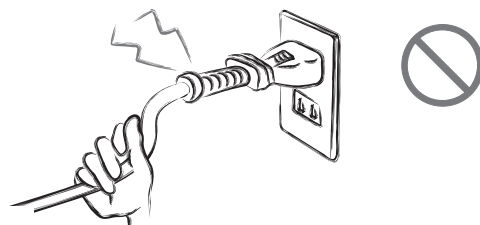
車両や船舶などの不安定な場所で使用しない

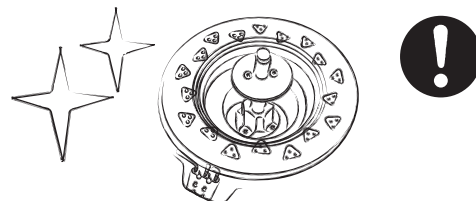
→事故や故障の原因になります。

電源プラグはほこりをきれいにふき取る

→発火による火災のおそれがあります。

傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使用しない

→感電、ショート、発火による火災のおそれがあります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

→コードを引っ張ると断線して発熱や発火による火災のおそれがあります。

感熱部、電極、炎検出部はいつもきれいにする

→感熱部が汚れていたり、異物が付いていると、センサーが正常に動かないことがあります。

おねがい

雷により一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷が発生したときは、電源プラグを抜いてください。

設置について

準備と確認

①箱から機器を取り出し、あて紙や梱包部材を取り除く
②ご家庭のガスの種類と機器の銘板に表示されているガスの種類が合っているか確かめる
③合っていない場合は設置をやめて、お買い上げの販売店かお近くのガス事業者まで連絡する

設置場所

一酸化炭素中毒や火災、やけどの原因となりますので正しく設置してください。

⚠警告

下記の条件を満たしている場所をお選びください。

- ●換気が良い
- ●水平で安定している
- ●落下物の危険がない
- ●周囲に可燃物がない
- ●風が吹き込まない
- ●水や熱がかからない

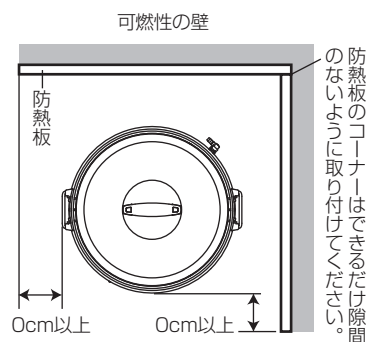
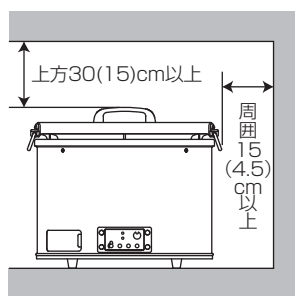
防火措置

各地の火災予防条例に従って防火措置を行ってください。

⚠警告

ステンレス板や薄いタイルなどの不燃材を可燃性の壁に直接貼り付けた場合でも、下記①、②の防火措置を必ず行う
→伝熱により長年の間に可燃物が炭化し、火災になることがあります。
☆設置後に、機器の周囲の改装をする場合も設置基準をお守りください。
☆内釜を取り出すためには、上方は35cm以上離してください。

①可燃物（壁、棚など）から十分離して設置する
周囲の可燃物より15cm以上、上方は30cm以上離します。

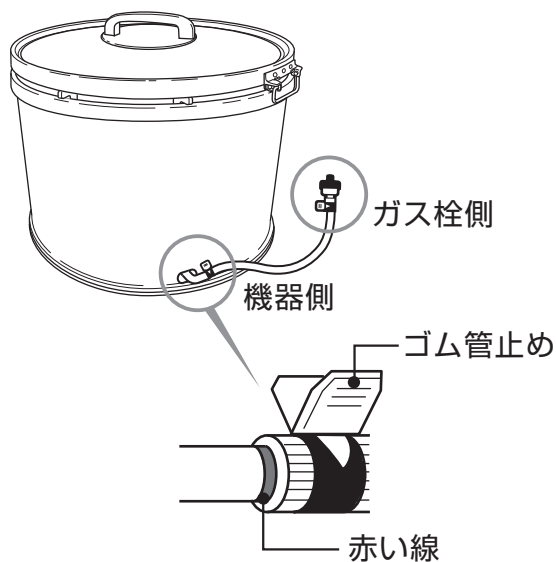
②　①の条件を満たせない場合は防熱板を取り付ける
金属以外の厚さ3mm以上の不燃材を図のように取り付けてください。不燃材を取り付けた場合は(　　)内の寸法に従ってください。

ガス接続

★用意するもの

PR-6AD PR-6ADF		●φ9.5mm ガス用ゴム管(新品 1 本) ●ゴム管止め 2 個
PR-10AD PR-10ADF	都市ガス用	● φ13mm ガス用ゴム管(新品 1 本) ●ゴム管止め 2 個
	LP ガス用	● φ9.5mm ガス用ゴム管(新品 1 本) ● ゴム管止め 2 個

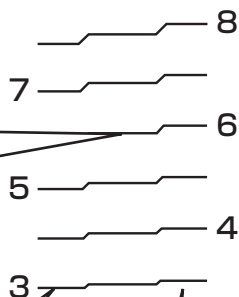
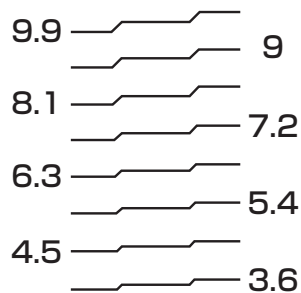
①ゴム管を機器に触れないように適切な長さに切る

②両方のゴム管口の赤い線までゴム管を差し込み、ゴム管止めで止める

③ガス栓を開け接続部からガスの臭いがしないことを確かめ、ガス栓を閉める

炊飯の準備

1 お米を正しく計り、洗米をする

2 水かげんをする

●内釜にはリットルとキログラムの両方の目盛りがあります。
●内釜を水平な台の上に置いてお米を平らにならし、対面にある両方の目盛りで合わせてください。
●目盛りはめやすですので、お好みに合わせて水加減してください。特にやわらかく炊きたいときでも、水増しの量は1目盛りまでにしてください。
●お米をおいしく炊くために、しばらく水に浸しておきます。
●炊き込みごはんを炊く場合は、15ページを参照してください。

かため ℓ やわらかめ
9.9 9
8.1 7.2
6.3 5.4
4.5 3.6

お米を水に浸しておく時間		
季　節	春〜夏	秋〜冬
精白米	30分以上	60分以上
胚芽精米 輸入米 古米	60分以上	90分以上
無洗米	「無洗米メーカーの炊きかた」に従ってください。	

3 内釜を炊飯器に入れる
ふたをする

●内釜の外側や炊飯器内側に付いた米粒・水は必ず拭き取ってからセットしてください。

⚠注意

内釜をセットするとき、炊飯器内側にしゃもじ等の異物がないことを確認する
→異常燃焼や火災の原因になります。

4 電源プラグをコンセントに差し込み、ガス栓を全開にする

炊飯のしかた ～ベーシック炊飯～

【操作パネル】

燃焼ランプ
燃焼しているときに赤く点灯します。
炊飯中は点灯/消灯を繰り返します。

炊飯完了ランプ
むらし終了後、
点灯します。

※メモリー機能は14ページを参照してください。

洗米すぐキーについて

●お米を洗った後、お米を水に浸す時間がなく、すぐに炊きたいときに選んでください。
（その場合も15分程は水に浸すことをお勧めします。）
●お米に水を吸収させながら炊き上げるので、多少時間がかかります。

出荷時は、
米の種類は「精白米」、
炊飯用途は「コース1（標準的なごはん）」、
炊飯量は「9.9ℓ（PR-10AD/PR-10ADFの場合）」でセットされています。

1 炊飯量を変更する

● ℓ/kg キーを押すたびにリットルとキログラムの単位が切り替わります。

● 炊飯量 キーを押すたびに炊飯量の数字が大きくなります。
最大炊飯量を超えると、再び最小炊飯量から表示します。

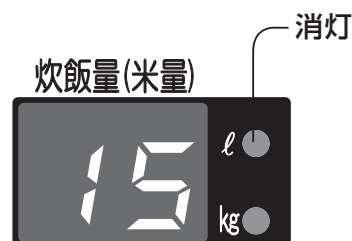
PR-6AD/ PR-6ADF		PR-10AD/ PR-10ADF	
リットル（ℓ）	キログラム（kg）	リットル（ℓ）	キログラム（kg）
2.7～6.3ℓまで 0.9ℓ刻み	2.0～5.0kgまで 0.5kg刻み	3.6～9.9ℓまで 0.9ℓ刻み	3.0～8.0kgまで 0.5kg刻み

2 炊飯スタート

●炊飯ランプが点灯します。
●初めて使うときやしばらく使わなかったときなど、点火しにくい場合があります。ゴム管内に空気が入っているためです。繰り返し点火操作してください。
●内釜をセット後すぐに炊飯キーを「入」にすると、しばらく点火動作をしないことがありますが異常ではありません。数秒後には点火動作をし、炊飯を開始します。（その間、炊飯ランプは点滅します。）

⚠注意

万一点火しないときは、炊飯キーを押して「切」にした後、いったん内釜をはずしてガスを逃がす。その後内釜をセットし直し、改めて点火操作を行う
→ガスを逃がさないと爆発点火ややけどの原因になります。

むらしになると、炊きあがるまでの残り時間(分)を表示する

むらしあがるとブザーが鳴ってお知らせ

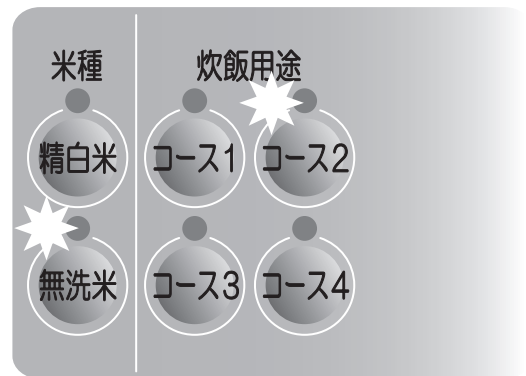
●炊飯完了ランプが点灯します。
●炊飯量表示に戻ります。
●べちゃついたり、固まったりするのを防ぐため、炊きあがったら必ず早めにごはん全体をほぐしてください。

炊飯のしかた ～コース炊飯～

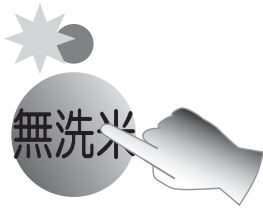
【調整パネル】

米種　炊飯用途

精白米　コース1　コース2

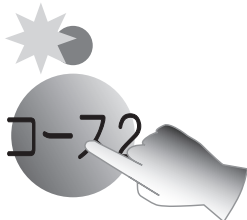
無洗米　コース3　コース4

★無洗米コースを選択できます！
★炊飯コース1～4を選択できます！

出荷時は、
米の種類は「精白米」、
炊飯用途は「コース1（標準的なごはん）」、
炊飯量は「9.9 ℓ（PR-10AD/PR-10ADFの場合）」でセットされています。

米の種類に合わせて、精白米か無洗米のいずれかを選択する

●選択したキーのランプが点灯します。

無洗米について

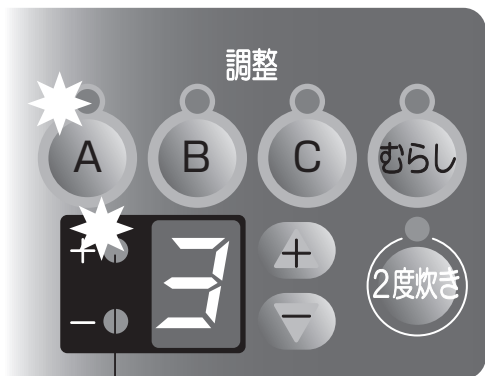
●米を浸漬すると米の表面に気泡が付着しますので、底の方から数回かき回して吸水しやすくしてください。
●水に濁りがある場合は、一度軽く洗ってください。
●水量および浸漬時間は「無洗米メーカーの炊きかた」に従ってください。

2 「ごはんの目安」を参考に、お好みのコースを選択する

●選択したキーのランプが点灯します。

ごはんの目安	
コース1	標準的なごはん向け
コース2	和食向け (こしがあり、あっさりとしたごはん)
コース3	洋食向け (ふっくら、甘味のあるごはん)
コース4	中華向け (きれが良く、しっかりとしたごはん)

炊飯量を変更し、炊飯スタート

●9ページの「ベーシック炊飯」**1**、**2**と同じ要領です。

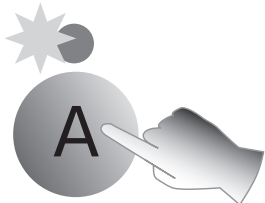
～オリジナル炊飯～

プラス／マイナスランプ
プラス／マイナスのとき点灯します。

●各調整キーのはたらき

調整 A	レベル↑	硬めになる。
	レベル↓	軟らかめになる。
調整 B	レベル↑	ねばりが出る。
	レベル↓	ねばりが少なくなる。
調整 C	レベル↑	甘味、ねばりが増え、香りがよくなる。
	レベル↓	甘味、ねばりが押さえられ、こげ色がつきにくくなる。
むらし	レベル↑	甘味、ねばりが増し、釜離れがよくなる
	レベル↓	甘味、ねばりが押さえられ、炊きたての温かいごはんになる。 むらし不足の場合は、甘味、ねばりがなくなる。
2 度炊き	有り	余分な水分を飛ばし、風味が豊かになる。 米によっておこげができることがある。

★炊飯コース1～4にプラスして、さらにきめ細やかな調整ができます！

左ページの「コース炊飯」**1**、**2** を選択する

1 調整キーを選択する

●選択したキーのランプが点灯します。

2 レベルを調整する

ふえる　へる

●「2度炊き」をセットしても、むらし時間が短く設定されていると受付しない場合があります。

●調整できるレベルの範囲

調整 A	−4～+4
調整 B	−4～+4
調整 C	−9～+9
むらし	−3～+3 （1 レベルにつき 5 分）

炊飯量を変更し、炊飯スタート

●9ページの「ベーシック炊飯」**1**、**2** と同じ要領です。

炊きあがりの状態が次のとき、調整することができます

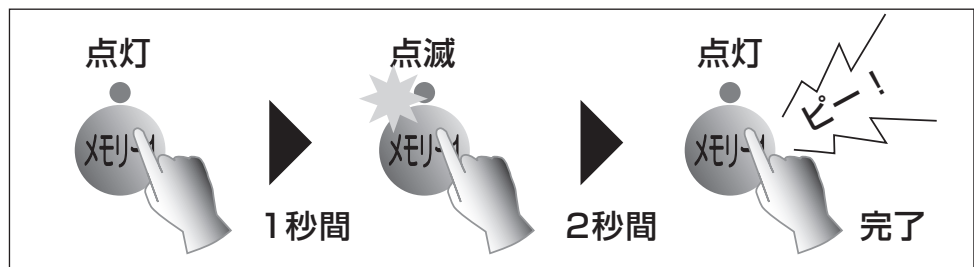
炊き上がりの状態	調整のしかた
硬い	水量を多め（内釜の水位「やわらかめ」）にすると共に、調整 A のレベルを下げる
軟らかい	水量を少なめ（内釜の水位「かため」）にすると共に、調整 A のレベルを上げる
芯のこりがある	調整 A/調整 B のレベルを上げる
こげができる	調整 C のレベルを下げる
べちゃつく	調整 C のレベルを上げる

メモリー機能

複数の炊飯設定をお選びの場合も、3パターンまで記憶させることができます。
次回からはキーひと押しで呼び出すことができます。

「洗米すぐ」はメモリーすることはできません。

メモリーのしかた

お好みの炊飯方法を設定後、
メモリー1～3のいずれかのキーを、
3秒以上押し続ける

●ランプが点滅中に手を離した場合、メモリーできません。
メモリーランプが消灯します。

メモリーの呼び出しかた

いずれかのメモリーキーを押す（**1秒以内**）

炊飯キーを押して炊飯スタート

●メモリーされているキーのランプが点灯します。
調整Aキー、調整Bキー、調整Cキー、むらしキーは点灯しません。調整値が知りたい場合は、知りたいキーを押すと表示されます。
●メモリーキーを1秒以上押した場合（ランプ点滅）、「呼び出し」はできません。メモリーランプが消灯します。
●メモリーキーを3秒以上押した場合、現在表示していた設定を記憶してしまいます。

メモリーに上書きするには

新しい炊飯方法を設定後、「メモリーのしかた」の要領で上書きしたいメモリーキーを押して記憶させます。

炊き込みごはんを炊く際のご注意

●お米の量は機器の最大炊飯量の1/2までにしてください。

●具の量は多くてもお米の量の1/2までにしてください。

●水の重量は、米1に対して約1.25の割合にしてください。調味料は含みません。

●干し椎茸等、具の種類によっては下ごしらえ中に水を吸収するものがあります。その場合は固く絞ってお使いください。水分が多いとごはんがべちゃつく原因になります。

●里芋など、煮ると、とろみの出る具は使わないでください。失敗するおそれがあります。

●具はお米の上に均等にのせ、決してお米と混ぜないでください。

●具の大きさはなるべく小さいほうが、万一お米と具が混ざった場合にも、炊飯を妨げません。

●合わせた調味料は具の上に静かに回しかけ、決してかき混ぜないでください。

●具と調味料を入れたらすぐに炊飯を開始してください。具や調味料が釜底にたまると失敗するおそれがあります。

MEMO

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、次のことをお調べください。下記の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常のあるときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。

現象	原因	処置方法（参照ページ）
点火しない 点火しにくい 使用中に消火する キーを押してもランプが点灯しない ブザーが連続的に鳴る	ゴム管の折れ曲り、つぶれ	ゴム管の折れ曲りを直す(3/7)
	ゴム管の接続不十分	ゴム管を確実に接続する(3/7)
	バーナ炎口の水滴や汚れによる目づまり	バーナ炎口のお手入れをする(19)
	炎検出部・電極が水ぬれしたり汚れている	お手入れをする(19)
	電源プラグが正しく差し込まれていない	確実に差し込む(8)
	内釜をセット後すぐに炊飯キーを「入」にすると、しばらく点火動作をしないことがありますが異常ではありません。数秒後には点火動作をし、炊飯を開始します（10）	
ガスのいやな臭いがする	ゴム管の接続不十分	ゴム管を確実に接続する(3/7)
	ゴム管のひび割れ、穴あき	新しいゴム管と交換する(3/7)
ごはんがうまく炊けない 自動消火しない 早切れする ふきこぼれが多い ごはんがこげる 炊きむらがある ごはんがふやける	機器が傾いている	正しく設置する(6)
	内釜裏の凹部、感熱部が汚れている	お手入れをする(19)
	ふたが確実に閉まっていない	確実に閉める(8)
	お米の量、水加減、各調整が不適切	「炊飯の準備」「炊飯のしかた」に従う(9～13)
	ザルで水切りしている	洗米後は必ず水に浸す(8)
	浸し時間が適切でない	表を参照する(8)
	割れ米になっている	正しく洗米する
	炊きあがり後、ごはんをよくほぐしていない	ほぐして水分を飛ばす(10)
	ごはんにぬか分が残っている	正しく洗米する

立消え安全装置が作動したとき

風やふきこぼれなどで炎が消えたとき、自動的にガスを止めます。
炊飯キーを押して解除してください。再点火するときは、周囲にガスがなくなるのを待ってから点火操作してください。

エラーコードが表示されたとき

エラーコード	原　　因	処置方法
11	ガス栓の開き不十分	ガス栓を全開にする
	ゴム管内に空気が残っている	点火操作をくり返す
12	立消え安全装置が作動している	前ページ参照
	LPガス使用の場合、LPガスがなくなりかけている	ボンベを交換する
23	釜のセット不良	正しくセットする

エラーコードは「11」「12」等の2桁の数字と「A0」「C2」等の記号が交互に表示されます。

炊飯中に停電になったとき

10分以内に復帰	10分以後に復帰
再び炊飯を続けます。 炊飯終了後、「00」を表示します。	炊飯を中止します。 「00」を表示します。

こんな場合は故障ではありません

故障ではない場合	理　　由
点火・消火のときに「カチッ」「ジー」「ボッ」という音がする	点火音・消火音で、異常ではありません。
使用中「シャー」という音がする	ガスの通過音で、異常ではありません。

点検とお手入れ

点検とお手入れはガス栓を閉め、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。
（機器が冷えるまで時間がかかります。）

●日常の点検・お手入れは、必ず行ってください。
●安全にお使いいただくために定期的に点検を受けられることをおすすめします。（有料）

点検のポイント

点検は常時行ってください

1.機器の周りに可燃物等はありませんか？
2.各部品は正しくセットされていますか？
3.ゴム管は正しく接続されていますか？古くなっていませんか？
4.ガス臭くありませんか？
5.電源プラグにほこりがたまっていませんか？
6.汚れていませんか？

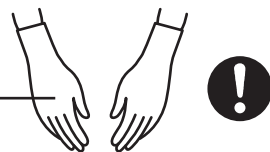
お手入れのしかた

●機器や取りはずした部品は落とさないように気を付けてください。
　ケガや故障の原因になります。

●お手入れの後は各部品正しくセットされているか確認してください。

⚠注意

お手入れは手袋をはめてする

→はめないと機器の端面などでケガをするおそれがあります。

お手入れには中性洗剤をお使いください

おねがい

シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。
機器損傷の原因になります。
また、印刷塗装面にはみがき粉、たわしなどの固いものは使わないでください。
表面を傷付けます。

ふた・機器本体

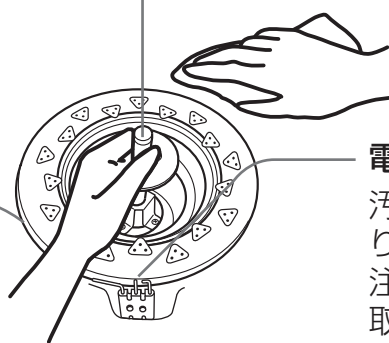
水気をしぼった布に中性洗剤を含ませて汚れを落とした後、洗剤分をふき取り、からぶきする

感熱部

感熱部の頭部

感熱部の頭部が汚れたときは、感熱部に片手を添えて水気を固くしぼった布で汚れをふき取る

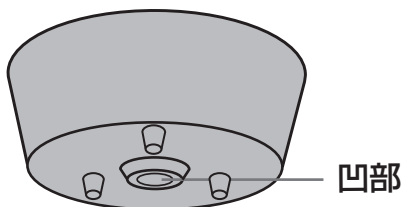
バーナ炎口

バーナがつまっているときや汚れのひどいときは、電極・炎検出部の取り付け位置を動かさないように注意して、バーナをブラシで掃除する

電極・炎検出部

汚れや水分が付いたときは、取り付け位置を動かさないように注意して、やわらかい布でふき取る
＊汚れや水分が付いていると、点火しにくくなります。

内　釜

**使用後はこめ粒、おねば等を洗い落とし、
常に水切りよく保存しておく**

●特にまぜごはん等の後のお手入れや水切りは、十分行ってください。
●凹部の汚れはふき取ってください。

フッ素樹脂加工釜について(PR-6ADF/PR-10ADF)

●しゃもじはプラスチック製または木製のものを使用し、内釜を洗うときはやわらかいスポンジをお使いください。（スチールウール、たわし、みがき粉などは使用しないでください。）
●内釜の中で食器や野菜などを洗うことはおやめください。
●酢などの酸の強いものを使用することはおやめください。
●使っているうちにピンホール（針先程度の穴）やはく離が発生しても当初はフッ素樹脂の性能には変わりありません。しかし、著しくはく離が進行して使用に不便をきたすようなときは、新しい内釜をお求めください。

ライスネット

ライスネット使用の場合、炊飯のたびに米粒、おねば等を洗い落とす

●目づまりしていると、早切れ、炊きむらの原因になります。

保管とアフターサービス

保管（長期間使用しないとき）

お手入れをし、お買い求めになったときの箱に入れて、湿気やほこりの少ないところで保管してください。
再びお使いになるときは、お近くのパロマに点検を依頼してください。（有料）

アフターサービスについて

点検・修理を依頼されるとき

16ページ「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認し、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。
なお、修理のご依頼は、 0120-193-860でも受付いたしますので、ご利用ください。

☆アフターサービスをお申しつけのときは次のことをお知らせください。

- **ご住所・ご氏名・電話番号**
- **現象(できるだけ詳しく)**
- **品名・型式名(銘板表示のもの)**
- **ご購入日・ガス種**
- **道順**

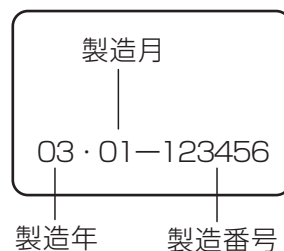
補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品は製造打ち切り後最低6年間保有しております。
長年のご使用でいたんだ場合にはお買い求めください。

ガスの種類が変わるとき

お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。
この場合、費用は保証期間中でも有料となります。

製造年月について

製造年月は本体貼付けの銘板でお確かめください。

その他ご不明の点は

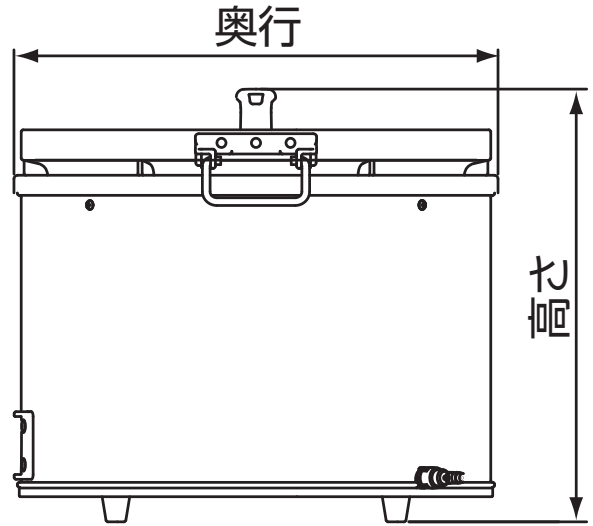
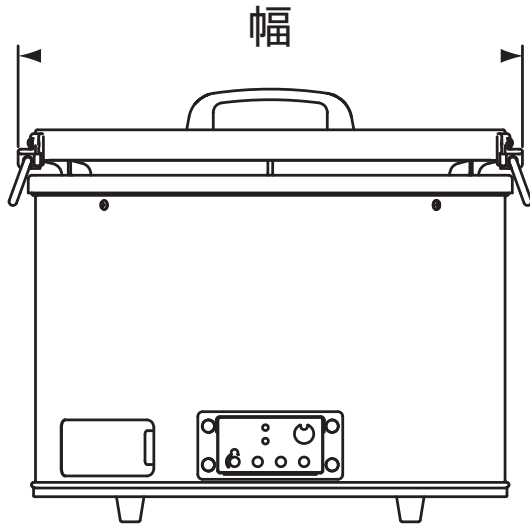
お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。
「お客様ご相談窓口」をご参照ください。

仕　様

品名		PR-6AD/ PR-6ADF	PR-10AD/ PR-10ADF
型式名		PR-6AD/ PR-6ADF	PR-10AD/ PR-10ADF
種類		ガス炊飯器	
点火方式		連続放電点火	
外形寸法（高さ×幅×奥行）		413×462×440mm	448×522×500mm
質量（本体）		17.5kg	21kg
炊飯量	最小	2.4L	3.6L
	最大	6.3L	9.9L
ガス接続		φ9.5mm ガス用ゴム管	[LP ガス用]: φ9.5mm ガス用ゴム管 [都市ガス用]: φ13mm ガス用ゴム管
電源		AC100V　(50Hｚ／60Hｚ)	
定格消費電力		22W	22W
電源コードの長さ		2.0m	
安全装置		立消え安全装置	

使用ガス		ガス消費量 kW	
ガスグループ		PR-6AD/ PR-6ADF	PR-10AD/ PR-10ADF
都市ガス用	12A	6.93	10.7
	13A	7.44	11.5
	L1 (6B,6C,7C 用)		
	L2（5A,5AN,5B 用）		
	L3(4A,4B,4C 用)		
	6A		
	5C		
LP ガス用		7.33	11.1

＊本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

外形寸法

保証書

品　名	ガス炊飯器

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な設置･使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

《無料修理規定》

1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置･使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店かお近くのパロマが無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お近くのパロマへご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動（取付工事依頼の必要な機器の場合）、落下等による故障および損傷
(ハ) 公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
(ニ) 車輌、船舶への搭載等に使用された場合の故障および損傷
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(ヘ) 消耗部品の取替えおよび保守等の費用
(ト) 本書の提示がない場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

お客様	お名前　　　　　　様	保証期間	お買い上げ　　年　　月　　日から１年
	ご住所　〒	販売店名	店名
			住所
	お電話		電話番号

株式会社パロマ
〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号
TEL 052（824）5145

修理記録

年　月　日	修理内容	㊞

*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにお問い合わせください。
*保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

16. 6. ② H 2 88265